



世界遺産の自然と水環境の保全に関する  
日本・カンボジア研究交流会議  
Japan-Cambodia Research Exchange Conference  
on Conservation of Nature and Water  
Environment of World Heritage Sites

**[2020年3月13日 金曜日 10:00~15:00]**

主催：滋賀大学 環境総合研究センター

共催：金沢大学 環日本海域環境研究センター

場所：滋賀大学大津サテライトプラザ (JR大津駅徒歩4分)

参加申し込み先:[ishikawa@edu.shiga-u.ac.jp](mailto:ishikawa@edu.shiga-u.ac.jp)

(滋賀大学教育学部 石川)

専門家向けの内容です。発表は英語にて行います。

一般向けには、3月14日(土)彦根で実施の公開セミナーを実施します。



# アンコール遺跡群と水環境の保全から 琵琶湖と滋賀の歴史的建造物の未来を考える

(世界遺産の自然と水環境の保全に関する  
日本・カンボジア研究交流会議 公開セミナー)

**[2020年3月14日 土曜日 13:30~15:30]**

## 講演内容 (予定)

「琵琶湖とトンレサップ湖をくらべると」

滋賀大学 石川俊之 (湖沼生態学)

「アンコール世界遺産の文化財, 水環境, そして地域社会」

金沢大学 塚脇真二 (地質学)

UNESCO/アンコール世界遺産国際管理委員会

「アンコール世界遺産におけるクメール伝統家屋の保全」

カンボジア国立アンコール世界遺産管理機構

シム・ブントゥーン (建築学)

場所: 大学サテライトプラザ彦根 (JR彦根駅前 アル・プラザ彦根6階)

主催: 滋賀大学 環境総合研究センター

共催: 金沢大学 環日本海域環境研究センター

お問い合わせ先: [ishikawa@edu.shiga-u.ac.jp](mailto:ishikawa@edu.shiga-u.ac.jp) (滋賀大学教育学部・石川)

一般向けの内容です。発表は日本語・日本人による通訳にて行います。  
専門家向けには、3月13日(金) 大津で英語による研究者交流会を実施します。